

令和5年6月30日発行

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

農業担い手メールマガジン（第392号）

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

<トピックス>

1. シンポジウム開催 「ポストコロナ期の集落の未来 ～ローカルコモンズの役割は何か～」
2. 農業用ハウスをお持ちの農家のみなさん！これからの台風シーズンに備えましょう！
3. 国が主導して実施した研究成果の動画をご紹介します！
4. 49歳以下の就農希望者を新たに雇用する皆様を応援します！（「雇用就農資金」の募集開始予告）

◆◆◆現場の皆さんへ◆◆◆

【1. シンポジウム開催 「ポストコロナ期の集落の未来 ～ローカルコモンズの役割は何か～」】

特定非営利活動法人 中山間地域フォーラム主催にて、7月8日（土）に、設立17周年記念シンポジウム「ポストコロナ期の集落の未来 ～ローカルコモンズの役割は何か～」が開催されます。今回のシンポジウムでは、ポストコロナの時代に向けて、中山間地域の集落の今を捉えながら、その継承のあり方について、これからの集落像や政策へのアプローチを視野に入れての議論が行われます。

ご興味のある方は、チェックしてみてください！

◇ 本シンポジウムの参加登録及びお問い合わせは中山間地域フォーラムホームページよりお願いいたします。

→ <https://www.chusankan-f.org/>

- ・日 時 2023年7月8日（土）13:00～16:30（開場 12:30）
- ・参加登録締切り 2023年7月5日（水）
- ・会 場 東京大学弥生講堂・一条ホール
（※会場参加のみ、WEB配信はありません）
東京都文京区弥生1-1-1・東京メトロ「東大前」下車・「農正門」
- ・参加費 2千円（会場受付時現金にて）
- ・定員 250名
- ・主 催 特定非営利活動法人 中山間地域フォーラム

◇ お問い合わせ先

農林水産省農村振興局地域振興課（担当；目徳、川崎）

TEL：03-3502-6286（直通）

FAX：03-3592-1482

【２．農業用ハウスをお持ちの農家のみなさん！これからの台風シーズンに備えましょう！】

今月９日、気象庁は、エルニーニョ現象が発生しており、今後、秋にかけて続く可能性が高いと発表しました。

このエルニーニョ現象が発生した年の夏は、冷夏や天候不順になりやすく、台風に関しては、平常時より発生数は少ないものの、最も発達したときの勢力が強く、また、発生から消滅までの寿命が長くなる傾向があります。

前回、夏にエルニーニョ現象が発生したのは２０１５年（平成２７年）。この年は台風が２７個発生しましたが、その中でも、８月に発生した台風１５号と９月の１８号は、日本各地に甚大な豪雨災害をもたらし、農業関係の被害額は約５００億円にのぼりました。

先日も、日本各地で梅雨前線と台風２号による大雨被害が発生したばかりです。いざという時のために、下記の３つの備えポイントをおさえて、災害への備えを万全にしておきましょう！

【備えポイント１】農業用ハウスの台風被害防止に向けた点検・保守管理

農業用ハウスの台風被害を防止するため、日頃からの点検・保守管理、補強などの対策を行い、台風に備えましょう。

◇ 施設園芸の台風、大雪等被害防止と早期復旧対策

→ <https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/engei/sisetsu/saigaitaisaku.html>

【備えポイント２】災害等に備えてチェックリストでの確認や農業版BCPの作成

災害が発生した場合の被害の軽減や経営の継続のためには、「農業版BCP（事業継続計画）」の作成が役立ちます！農林水産省では日頃の対策を点検できる「自然災害等のリスクに備えるためのチェックリスト」と「農業版BCP」のフォーマット（園芸用）を用意していますので、これらを活用し、自身の備えが十分であるかをご確認ください。

◇ 自然災害等のリスクに備えるためのチェックリストと農業版BCP

→ https://www.maff.go.jp/j/keiei/maff_bcp.html

【備えポイント3】園芸施設共済等の農業保険への加入

園芸施設共済は、農業用ハウスのための保険です。近年、資産価値の10割まで補償できる特約や1万円を超える程度の損害から共済金を支払う特約が登場し、手厚くなった補償に魅力を感じて加入される方が増えており、施設園芸農家の7割以上が加入しています。

まだ保険に入っていないという方は、この機会にぜひ、園芸施設共済への加入をご検討ください！また、ハウス内の農作物は収入保険への加入をご検討ください！詳しくはお近くの農業共済組合まで、お気軽にお問い合わせください。

◇ 農業保険（収入保険・農業共済）HP

→ <http://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/index.html>

◇ 園芸施設共済について詳しくはこちら

→ <https://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/nogyokyosai/index.html#engei>

◇ 各地域の農業共済組合（NOSA I）連絡先一覧

→ <https://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/contact.html>

◇ お問い合わせ先

農林水産省経営局保険監理官（担当；藤原、横道）

TEL：03-3502-7394（直通）

【3. 国が主導して実施した研究成果の動画をご紹介します！】

農林水産省では、国主導で実施すべき重要な分野について目標を設定し、民間企業、大学、国や都道府県の研究機関等に参画いただき、研究開発（委託プロジェクト研究）を進めています。

令和3年度に終了した7研究課題について、研究成果を紹介する動画を作成しました。ホームページに一覧として動画を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

◇ 詳しくはこちら

→ https://www.affrc.maff.go.jp/docs/project/r3_douga.html

（掲載動画一覧）

○ 畜産からの温室効果ガスを削減する技術

→ アミノ酸バランス改善飼料により牛の排せつ物からのN₂O排出の削減が可能に。

<https://youtu.be/D1x7v3KCPP4>

○ 人工知能を活用した病害虫診断技術

→ トマト、イチゴ、キュウリ、ナスの病害虫診断を高い精度でアプリから確認可能に。

<https://youtu.be/b5JCRC3g1GU>

○ 土壌病害診断 AI アプリ「HeSo+（ヘソプラス）」の開発

→ 土壌病害の発生しやすさ及び適切な対策技術の提案が可能に。

<https://youtu.be/GcGkv84btA8>

○ 植物生体情報と AI によるデータ駆動型施設生産

→ 自動計測ロボット等により、ほ場に行かずに生育状況の把握が可能に。

<https://youtu.be/IkwX14Y2twS>

○ 施設園芸のデータ活用技術・プラットフォームの開発

→ モニタリングシステムの開発による病害発生リスクの予測により、適切な防除体系の確立が可能に。

<https://youtu.be/pBacePZ2Jjw>

○ 新産業を創出するスマート養蚕技術

→ 省力・安定的に遺伝子組換えカイコを飼育可能に。

<https://youtu.be/QuzSg09IBU0>

○ 花粉媒介昆虫等の積極的利活用技術の開発

→ 花粉媒介昆虫の調査方法マニュアルの普及により、受粉作業の省力化が可能に。

<https://youtu.be/j-UmtNNJo1M>

◇ お問い合わせ先

農林水産省農林水産技術会議事務局研究企画課（担当；企画班）

TEL：03-3501-4609（直通）

【4. 49歳以下の就農希望者を新たに雇用する皆様に応援します！（「雇用就農資金」の募集開始予告）】

令和5年7月5日（水）～8月8日（火）まで、雇用就農資金の令和5年10月支援開始分の募集を行う予定です。皆様からの申請をお待ちしています。

【今回募集を行う事業の概要】

1. 雇用就農者育成・独立支援タイプ

農業法人等が就農希望者を雇用し、当該農業法人等での農業就業又は独立就農に必要な技術・経営ノウハウ等を習得させるための研修を実施する場合に資金を助成します。（年間最大 60 万円、最長 4 年間）

2. 新法人設立支援タイプ

農業法人等が、新たな農業法人を設立して独立就農することを目指す就農希望者を一定期間雇用し、独立就農に必要な技術・経営ノウハウ等を習得させるための研修を実施する場合に資金を助成します。（年間最大 120 万円、最長 4 年間（ただし 3 年目以降は年間最大 60 万円））

◇ 募集要領・申請書類等の詳細はこちら（応募フォームは 7 月 5 日（水）開設予定）：

→ https://www.be-farmer.jp/farmer/employment_fund/original/

また、上記タイプのほか、農業法人等がその職員等を次世代の経営者として育成していくため、国内外の先進的な農業法人や異業種の法人に派遣して実施する実践研修を支援する「次世代経営者育成タイプ」について、令和 6 年 1 月 31 日（水）まで随時募集します。

◇ 募集要領・申請書類等の詳細はこちら：

→ https://www.be-farmer.jp/farmer/employment_fund/next/

◇ お問い合わせ先

農林水産省経営局就農・女性課（担当；雇用グループ）

TEL：03-6744-2162（直通）

◆◆◆編集後記◆◆◆

もう少し日が経つと全国的にも梅雨明けとなり、次は台風シーズンの到来となりそうですが、そんな折、今年は数年ぶりにエルニーニョ現象が発生しているとの報道がありました。エルニーニョ現象自体は、太平洋熱帯域を吹く東風（貿易風）が弱くなり、太平洋熱帯域の海面水温が高くなる現象ですが、これにより大型の台風が発生しやすくなるということです。先日も各地で大雨に見舞われましたが、大型台風などの到来により、この先も大雨が降る可能性があります。油断はなさらず、今後もしできる限りの警戒と対策をしていただければ幸いです。（高橋）

■ 経営局公式 Facebook ページ「農水省・農業経営者 net」

→ <https://www.facebook.com/nogyokeiei>

■ ご意見・ご質問はこちら

→ <https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/keiei/keiei/180817.html>

■ リンク URL の一部に PDF 形式のものがあります

